令和7年度大阪府富田林市一般会計補正予算(第2号)について

1. 歳出予算の補正額 歳出総額 ______1億1,351万7千円

① 育児休業・欠員補充等のための会計年度任用職員の任用 事業費:2,300万6千円

【担当部署:人事課】

財源内訳

② 新庁舎建設工事請負代金の再積算 事業費:556万4千円

【担当部署:新庁舎整備推進室】 急激な物価高騰の影響を受け、市工事請負契約約款に基づき工事請負代金の変更申出があっ

地方債 410万円 一般財源 146万4千円

③ 全国瞬時警報システム(Jアラート)の受信機等を更新 事業費:605万円

【担当部署:危機管理室】

たことにより、再積算を実施するものです。

財源内訳

 地方債
 600万円

 一般財源
 5万円

④ 市税の過誤納還付金に係る予算の増額 事業費:1,500万円

【担当部署:収納管理課】

法人市民税等の還付金額が増加したこと等により、過誤納還付金の予算を増額するものです。

事未貝・1,000/Jに

財源内訳
一般財源 1.500万円

財源内訳

⑤ 令和6年度事業確定に伴う国への補助金等の精算 事業費:833万7千円

【担当部署:障害福祉課】

• 障害者福祉事務

• 自立支援医療給付事業

• 介護 • 訓練等給付費事業

• 地域生活支援事業

57万8千円 178万1千円 237万8千円 360万円

一般財源

833万7千円

⑥ 国の補助金を活用した認知症高齢者グループホームの大規模修繕に対する補助金

【担当部署:高齢介護課】

事業費:773万円

財源内訳

国庫支出金 773万円

び

® 水道基本料金の半額減免(2カ月分)の負担金事業費:4,532万3千円【担当部署:財政課】財源内訳国の重点支援交付金を活用し、物価高騰対策として水道基本料金を半額・2カ月分減免する国庫支出金4,282万7千円

249万6千円

国の重点支援交付金を活用し、物価高騰対策として水道基本料金を半額・2カ月分減免する 国庫支出金 ものです。 一般財源

⑩ 指定管理施設における光熱水費高騰による影響額の一部を補てん事業費:502万7千円【担当部署:生涯学習課】財源内訳対象施設:すばるホールー般財源502万7千円

① スポーツ施設改修工事に伴う減収補でん事業費:257万円【担当部署:生涯学習課】財源内訳施設の改修工事に伴う利用停止により、指定管理施設の利用料収入が減少したことに伴い補てんするものです。ー般財源

 (1) 大事異動等に伴う人件費補正
 事業費△4,743万1千円

 財源内訳
 国庫支出金
 21万3千円

 府支出金
 10万7千円

 その他
 210万3千円

 一般財源
 △4,985万4千円

③ 人件費補正及び事務費の増額に伴う特別会計への繰出金 事業費: 1,180万9千円 【担当部署】 財源内訳 △358万円 【保険年金課】 • 国民健康保険事業特別会計 • 介護保険事業特別会計 130万3千円 【高齢介護課】 • 後期高齢者医療事業特別会計 661万7千円 【保険年金課】 一般財源 1,180万9千円 • 南河内広域行政共同処理事業特別 151万6千円 【都市計画課・増進型地域福祉課】 会計 • 下水道事業会計 595万3千円 【財政課】

2. 歳入予算の補正額

歳入総額 1億1,351万7千円

内 訳

, <u> </u>	
国庫支出金	5,077万円
府支出金	10万7千円
起債	1,010万円
一般財源(財政調整基金取崩金・公共施設整備基金取崩金含む)	3,573万8千円
その他	1,680万2千円

3. 議決日 9月25日可決

[※] 各事業の詳細については、各担当部署へお問い合わせください。